



第 78 回 在宅チーム医療栄養管理研究会記録

開催日時：平成28年4月24日(日) 13:30～17:00

場 所：東京家政学院大学 千代田三番町キャンパス 5階 1508教室

参加人数：42名、学生1名、団体会員 5名

司 会：天満英明

内 容：

1. 13:30～13:35 市原 幸文代表挨拶

2. 13:35～15:10 講演

『在宅訪問栄養ハンドブックの解説 ～認知症への対応・在宅褥創と栄養～ 』

高岡駅南クリニック院長 医師 塚田 邦夫氏

在宅ケアを行なう上では特に、食事摂取量を把握することの重要性を、平成27年暮れに当会より発刊した《在宅訪問栄養ハンドブック》の活用方法を含め、お話いただきました。また、認知症の方との接し方、褥創の予防とケアを患者さんに優しい方法で行なうポイントなどもご教授いただきました。

3. 15:10～15:20 『自助具・介護食器のいろいろ ～要介護者のための食事用具選び』

すくいやすく持ちやすい形状・視認性を高めたブラックタイプの自助具、中空構造で軽量に配慮した食事用具等、ユニバーサルデザインの介護食器の紹介がありました。

スリーライン株式会社 岡田 章氏

4. 15:20～15:40 休憩 ・業者商品展示コーナー設置

フードケア・三和化学・伊那食品・スリーライン・日清オイリオ・アイドゥ

5. 15:40～16:30

『認知症予防最前線～中鎖脂肪酸の最新情報～ 』

日清オイリオグループ株式会社 健医食営業部 佐野淳也氏

認知症対策で注目される中鎖脂肪酸の素晴らしい特徴、中鎖脂肪酸を摂取した認知症患者の改善事例報告、調理にあたって注意すべき点などもふまえ、ご講演いただきました。

実際に試食も行い、味なども確認できました。

6. 16:30～16:55

『認知症予防！リスクを減らす頭の体操：タングラムを作ってみませんか♪ 』

脳の開発・活性化に取り入れられている中国が起源のタングラム。正方形を分割したピースを使っていろいろな図形を作ってみました。できあがりの図を描きながら並べてみるも、なかなか完成できないシルエットパズルも多かったのですが、皆さん一生懸命図形完成を目指して、脳を活性化しました。

7. 16:55 終了のご挨拶 市原 幸文代表

次回開催：平成28年7月24日(日)

報告：第78回研究会担当 丸山・天満・岩崎
議事録 文責 岩崎 麻里

